

科目一覧(曜日・時限順)

2026年度秋学期

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
月	2	18	宗教社会学Ⅱ	熊田 一雄	4	日進
		19	宗教と民俗文化Ⅱ	小林 奈央子	0	日進
月	3	20	宗教文化史Ⅱ	小林 奈央子	2	日進
		84	マクロ経済学Ⅱ	吉岡 努	3	名城公園
		85	マクロ経済学Ⅱ	吉田 雅彦	4	名城公園
月	4	2	言語学Ⅱ	三宅 俊浩	5	日進
		21	現代社会と宗教Ⅱ	伊藤 雅之	3	日進
		42	古文書学Ⅱ	中川 すがね	5	日進
火	2	4	言語・文化と教育入門	藤田 賢	5	日進
		24	仏典講読Ⅱ	石田 尚敬	6	日進
		25	禅の思想Ⅰ-Ⅱ	清野 宏道	6	日進
		47	考古学概説Ⅱ	加藤 一郎	4	日進
		48	古典文学研究Ⅱ	川名 淳子	8	日進
		79	産官学連携講座Ⅱ	松岡 昌幸	4	日進
		89	計量経済学B	渡邊 隆俊	4	名城公園
		5	ドイツ語会話Ⅱ	三宅 恭子	10	日進
火	3	49	仏教の歴史Ⅱ	松浦 史明	11	日進
		90	ファイナンス論	水野 伸昭	2	名城公園
		50	仏教美術Ⅱ	松浦 史明	11	日進
火	4	91	ミクロ経済学Ⅱ	王 嘉陽	2	名城公園
		92	ミクロ経済学Ⅱ	三好 向洋	1	名城公園
		58	アジアのなかの日本文化Ⅱ	小崎 智則	12	日進
水	1	59	国際関係史	杉山知子	3	日進
		60	英語研究特講Ⅱb	野口 朋香	5	日進
水	2	61	日本民俗学Ⅱ	蛸島 直	3	日進
水	3	27	仏典講読Ⅱ	河合 泰弘	3	日進
		62	日本史特殊研究A-Ⅱ	松蘭 斉	7	日進
		95	国際金融論B	水野 伸昭	1	名城公園

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
水	4	63	地域史特殊研究C-Ⅱ	松島 周一	3	日進
		64	言語と文化Ⅱ	三木 理	5	日進
木	1	34	日本仏教の思想Ⅱ	菅原 研州	6	日進
		68	イギリス文学研究b	星 久美子	5	日進
木	2	10	日本語学Ⅱ	多門 靖容	5	日進
		35	宗教心理学Ⅱ	伊藤 雅之	1	日進
		81	西洋経済史B	掘井 誠史	3	名城公園
木	3	11	BusinessEnglishb	柴田 篤志	2	日進
		36	中国仏教の思想Ⅱ	大松 久規	9	日進
		37	宗教心理学Ⅱ	熊田 一雄	5	日進
		38	禅語録講読Ⅱ	清野 宏道	7	日進
		69	東洋史特殊講義B-Ⅱ	玉置 文弥	8	日進
		70	地域宗教文化III-II	松浦 史明	13	日進
木	4	39	インド仏教の思想Ⅱ	石田 尚敬	9	日進
金	2	41	宗教教理学Ⅱ	小林 奈央子	0	日進
		73	日本文化史Ⅱ	下川 玲子	5	日進
		74	アメリカ文化特講Ib	高木 眞理子	5	日進
金	3	13	英語研究特講I b	前田 満	5	日進
		97	公共経済学B	岡谷 良二	2	名城公園
金	4	75	大衆文化論	松崎 博	5	日進

授業時間帯

	【日進キャンパス】	【名城公園キャンパス】
1時限	9:30~11:00	9:00~10:30
2時限	11:10~12:40	10:40~12:10
3時限	13:30~15:00	13:10~14:40
4時限	15:10~16:40	14:50~16:20
5時限	16:50~18:20	16:30~18:00

科目一覧(ジャンル別)

言語

講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集人数	キャンパス
2	言語学Ⅱ	なし	三宅 俊浩	秋	月	4	5	日進
4	言語・文化と教育入門	第二言語習得・応用心理言語学	藤田 賢	秋	火	2	5	日進
5	ドイツ語会話Ⅱ	ドイツ語の日常会話の運用能力の養成	三宅 恭子	秋	火	3	10	日進
10	日本語学Ⅱ	ことばの仕組みを考える。	多門 靖容	秋	木	2	5	日進
11	BusinessEnglishb	ビジネスで使える生きた英語を学ぶ	柴田 篤志	秋	木	3	2	日進
13	英語研究特講Ib	言語とコミュニケーションの仕組み	前田 満	秋	金	3	5	日進

宗教

講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集人数	キャンパス
18	宗教社会学Ⅱ	宗教と社会の相関関係	熊田 一雄	秋	月	2	4	日進
19	宗教と民俗文化Ⅱ	私たちの身近にある民俗宗教②	小林 奈央子	秋	月	2	0	日進
20	宗教文化史Ⅱ	神話の世界へようこそ②	小林 奈央子	秋	月	3	2	日進
21	現代社会と宗教Ⅱ	宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化	伊藤 雅之	秋	月	4	3	日進
24	仏典講読Ⅱ	『法顕伝(仏国記)』を読む	石田 尚敬	秋	火	2	6	日進
25	禅の思想Ⅰ-Ⅱ	道元禅師の基本思想について学ぶ	清野 宏道	秋	火	2	6	日進
27	仏典講読Ⅱ	祖堂集を読む(2)	河合 泰弘	秋	水	3	3	日進
34	日本仏教の思想Ⅱ	日本仏教の思想を学ぶため各時代を代表する文献を学ぶ。	菅原 研州	秋	木	1	6	日進
35	宗教心理学Ⅱ	「幸せ」を科学するアプローチ	伊藤 雅之	秋	木	2	1	日進
36	中国仏教の思想Ⅱ	『法華玄義』を読む	大松 久規	秋	木	3	9	日進
37	宗教心理学Ⅱ	現代日本の宗教心理複合運動	熊田 一雄	秋	木	3	5	日進
38	禅語録講読Ⅱ	語録と禅話の発展について学ぶ	清野 宏道	秋	木	3	7	日進
39	インド仏教の思想Ⅱ	インド大乘仏教の思想を学ぶ	石田 尚敬	秋	木	4	9	日進
41	宗教教理学Ⅱ	宗教をどう理解するかーアジアの宗教における宗教教理	小林 奈央子	秋	金	2	0	日進

文化・歴史

講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集人数	キャンパス
42	古文書学Ⅱ	日本近世の古文書を探す・読む	中川 すがね	秋	月	4	5	日進
47	考古学概説Ⅱ	考古学の基本と考古学による日本歴史	加藤 一郎	秋	火	2	4	日進
48	古典文学研究Ⅱ	王朝の和歌を読む	川名 淳子	秋	火	2	8	日進
49	仏教の歴史Ⅱ	仏教史を学ぶための資料と考え方	松浦 史明	秋	火	3	11	日進
50	仏教美術Ⅱ	仏教図像から見えてくるグローバルとローカル	松浦 史明	秋	火	4	11	日進
58	アジアのなかの日本文化Ⅱ	日本における漢字・漢文・漢学の受容	小崎 智則	秋	水	1	12	日進
59	国際関係史	20世紀の戦争と平和を振り返る	杉山知子	秋	水	1	3	日進
60	英語研究特講Ⅱb	非言語コミュニケーションの役割について考える	野口 朋香	秋	水	1	5	日進
61	日本民俗学Ⅱ	日本の口承文芸や俗信を考える。	蛸島 直	秋	水	2	3	日進
62	日本史特殊研究A-Ⅱ	歴史学の立場から絵巻物を読み解く	松園 斉	秋	水	3	7	日進
63	地域史特殊研究C-Ⅱ	戦国期尾張・三河の合戦史	松島 周一	秋	水	4	3	日進
64	言語と文化Ⅱ	日本語の語彙(ケーススタディ)	三木 理	秋	水	4	5	日進
68	イギリス文学研究b	イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19世紀以降から現代まで)	星 久美子	秋	木	1	5	日進
69	東洋史特殊講義B-Ⅱ	近現代日中におけるアジア主義	玉置 文弥	秋	木	3	8	日進
70	地域宗教文化III-II	東南アジアの歴史と宗教Ⅱ	松浦 史明	秋	木	3	13	日進
73	日本文化史Ⅱ	日本近代の民主主義思想の形成	下川 玲子	秋	金	2	5	日進
74	アメリカ文化特講Ib	「アジア系」アメリカ人の経験を通してみるアメリカ社会:寛容な社会をめざして	高木 真理子	秋	金	2	5	日進
75	大衆文化論	ブロードウェイミュージカル:アメリカ社会を映し出す鏡	松崎 博	秋	金	4	5	日進
81	西洋経済史B	近・現代のヨーロッパ経済の発展について	掘井 誠史	秋	木	2	3	名城公園

経 済

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
84	マクロ経済学Ⅱ	経済政策に関する基本的なマクロ経済理論	吉岡 努	秋	月	3	3	名城公園
85	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済政策の効果	吉田 雅彦	秋	月	3	4	名城公園
89	計量経済学B	計量経済学の基礎を学ぼう－その2－	渡邊 隆俊	秋	火	2	4	名城公園
90	ファイナンス論	パーソナル・ファイナンスを学ぶ	水野 伸昭	秋	火	3	2	名城公園
91	ミクロ経済学Ⅱ	ミクロ経済学の基礎から学ぼう	王 嘉陽	秋	火	4	2	名城公園
92	ミクロ経済学Ⅱ	消費者行動と生産者行動の分析	三好 向洋	秋	火	4	1	名城公園
95	国際金融論B	国際金融の基礎を学ぶ2	水野 伸昭	秋	水	3	1	名城公園
97	公共経済学B	外部性のある経済の分析	岡谷 良二	秋	金	3	2	名城公園

そ の 他

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
79	産官学連携講座Ⅱ	グランドスタッフおよび貨物関連産業の実務とマネジメント	松岡 昌幸	秋	火	2	4	日進

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
2	秋	言語	言語学Ⅱ	★	三宅 俊浩	月	4	5
【副題】						開講キャンパス		
なし						日進		
【講義内容】								
日本語の文法の歴史を、いくつかの項目をとり上げて解説する。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
4	秋	言語	言語・文化と教育入門		藤田 賢	火	2	5
【副題】						開講キャンパス		
第二言語習得・応用心理言語学						日進		
【講義内容】								
この授業では、言語習得、第二言語習得の仕組み、母語と第二言語の関係、第二言語の認知メカニズムについて学びます。								
【パソコンの利用方法】								
授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
5	秋	言語	ドイツ語会話Ⅱ	三宅 恭子	火	3	15
【副題】					開講キャンパス		
ドイツ語の日常会話の運用能力の養成					日進		
【講義内容】							
ドイツ語の基本的な文法や語彙を習得した学生を対象としたクラスです。 初級のドイツ語文法を復習しながら、授業スケジュールにあるような場面での日常表現を学んだり、ドイツ語会話に挑戦して、「習うドイツ語」から「使うドイツ語」を指向します。生きたドイツ語に実践的に対応できるように運用能力を養成します。各回の授業ではドイツ語圏の文化や生活など、ドイツ事情に関する会話を中心にドイツ語の表現力を高めます。あわせてドイツおよびヨーロッパに対する理解を深めます。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
10	秋	言語	日本語学Ⅱ	多門 靖容	木	2	5
【副題】					開講キャンパス		
ことばの仕組みを考える。					日進		
【講義内容】							
秋学期は、日本語を対象に、意味論、構文論をわかりやすく説明します。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
11	秋	言語	BusinessEnglishb	柴田 篤志	木	3	2
【副題】					開講キャンパス		
ビジネスで使える生きた英語を学ぶ					日進		
【講義内容】							
テキストを使って、ビジネスの代表的な場面について、必須項目を4技能の観点から学ぶ							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
18	秋	宗教	宗教社会学Ⅱ	★ 熊田 一雄	月	2	5
【副題】					開講キャンパス		
宗教と社会の相関関係					日進		
【講義内容】							
この授業では、現代世界における宗教と社会の相関関係について、概説します。なお、あくまで概論の授業なので、自分のオリジナルの研究の話をするつもりはありません。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
19	秋	宗教	宗教と民俗文化Ⅱ	小林 奈央子	月	2	5
【副題】					開講キャンパス		
私たちの身近にある民俗宗教②					日進		
【講義内容】							
日本の民俗宗教は、長い歴史のなかで変容を繰り返しつつ醸成されてきました。現在は神話に登場する神々を祭神とする神社も、歴史をさかのぼると仏教に基づく霊場として隆盛を極めていた過去があったり、神と仏が融合する信仰や文物、痕跡がいまなお確認できる場所も少なくありません。そうした、身近にありながら意外と知られていない、人びとの間に息づく宗教や信仰について、担当者がフィールドワークで得た知見も交えながら授業をしていきます。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
20	秋	宗教	宗教文化史Ⅱ	小林 奈央子	月	3	5
【副題】					開講キャンパス		
神話の世界へようこそ②					日進		
【講義内容】							
春学期(Ⅰ)に続く、世界各地の神話の特色について学ぶ授業です。本授業では、春学期(Ⅰ)では扱わなかった、北ヨーロッパ、アジア、北米・南米、オセアニア、アフリカなど幅広い地域の神話を取り上げ、神話自体の内容はもちろんのこと、神話と結びついた祭礼や芸術作品など、神話をめぐる周辺文化についても学びます。また、春学期(Ⅰ)で取り上げた地域の神話との特色の違いについて比較・考察します。神話の学びを通して、人間の営みに宿る妙味と知恵を探ります。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
21	秋	宗教	現代社会と宗教Ⅱ	★	伊藤 雅之	月	4	5
【副題】						開講キャンパス		
宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化						日進		
【講義内容】								
この講義では、わたしたちのものの見方や考え方、感じ方の基盤となるような幅広い現象を宗教文化と捉え、その具体的な内容を検討する。そして受講生たちが身近な文化現象の背後にある(広義の)宗教への理解を深めていくことを目的とする。秋学期は、人々の幸福と宗教共同体との関係、および欧米の価値観の基盤となっているユダヤ・キリスト教文化の特徴について概観する。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
24	秋	宗教	仏典講読Ⅱ	★	石田 尚敬	火	2	10
【副題】						開講キャンパス		
『法頭伝(仏国記)』を読む						日進		
【講義内容】								
インドは「歴史のない国」といわれるほど、歴史書の形をとる資料はあまり残されていません。そのような中、中国からインドへ旅した留学僧たちの記録は、歴史的にも大きな意味を持っています。本講義では、法頭の『法頭伝(仏国記)』や玄奘の『大唐西域記』などの旅行記を参照し、そこに見られる南及び東南アジアの社会やそこに展開する仏教の姿を考察します。秋学期(後期)は、法頭の『法頭伝(仏国記)』及び玄奘の『大唐西域記』の一部を講読します。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
25	秋	宗教	禅の思想Ⅰ－Ⅱ	清野 宏道	火	2	10
【副題】 道元禅師の基本思想について学ぶ					開講キャンパス 日進		
【講義内容】 道元の著作に基づいて、思想的な特性を学びます。特に、「修行とさとの関係」を中心に、『宝慶記』や『正法眼蔵』によって道元禅の基本となる考え方をとらえます。最初に道元の生涯をご紹介し、続いて『宝慶記』に基づいて道元が受け継いだ如浄の教えについてお伝えします。最後に『正法眼蔵』を用いて、道元思想の核心についてお話いたします。							
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
27	秋	宗教	仏典講読Ⅱ	★ 河合 泰弘	水	3	5
【副題】 祖堂集を読む(2)					開講キャンパス 日進		
【講義内容】 『祖堂集』は、952年の成立した中国禅宗燈史(伝燈の歴史書)の一つである。総合的な禅宗史伝の書としては現存最古のもので、その立伝態度は史実的であるよりも、むしろ諸禅師の語要を集めることに主眼があり、いわば古則公案の集大成とも見られ、それぞれの祖師の語録をもとに編集された「語録のダイジェスト版」とも言える非常に貴重な禅宗史書である。 この授業では、臨済宗に繋がる馬祖門下の百丈懐海およびその弟子の滄山靈祐の各章を講読する。百丈及び滄山の行状や言葉を学び、禅宗の淵源を探究する。							
【パソコンの利用方法】 Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;授業欠席時の録画配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
34	秋	宗教	日本仏教の思想Ⅱ	菅原 研州	木	1	10
【副題】					開講キャンパス		
日本仏教の思想を学ぶため各時代を代表する文献を学ぶ。					日進		
【講義内容】							
日本仏教の思想について、各時代ごとの特色を学ぶ。その際、中国や朝鮮半島からの導入経緯、あるいは日本独自の展開などを意識しながら講義する。また、本講義では特に、日本仏教の「書物」を読むことに力を入れるため、各時代を代表する文献を読解する。							
聴講生への受講上の注意は、第1回目の講義時に伝達します。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業欠席時の録画配信;講義資料はその都度配布するが、欠席者への再配布は Teams で行う。;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
35	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ	伊藤 雅之	木	2	5
【副題】					開講キャンパス		
「幸せ」を科学するアプローチ					日進		
【講義内容】							
宗教は、私たちの心のあり方をどのように捉え、その教えや実践は人間の精神活動にいかなる影響を与えてきたのだろうか。20世紀以降に発達した心理学や精神医学は宗教伝統とどのような関係にあるのか。秋学期は、20世紀後半以降に発展した宗教心理学の古典理論およびポジティブ心理学を題材としながら、宗教と科学を対比し、それぞれの心の問題へのアプローチを検討する。また、ヨーガ、マインドフルネスへの体験的理解をあわせて実施する。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない;講義資料の配信;課題・レポート等の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
36	秋	宗教	中国仏教の思想Ⅱ	★ 大松 久規	木	3	10
【副題】					開講キャンパス		
『法華玄義』を読む					日進		
【講義内容】							
中国天台の文献である『法華玄義』を読みます。内容は詳細に体系化されているため、煩瑣に見えるかも知れませんが、ひとつひとつ丁寧に読解することを心掛けます。その過程で、仏教の基礎知識や専門用語についても学びます。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
37	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ	★ 熊田 一雄	木	3	5
【副題】					開講キャンパス		
現代日本の宗教心理複合運動					日進		
【講義内容】							
アルコール/薬物依存、ギャンブル依存、ゲーム障害をはじめ、現代日本には依存症の種が付きません。依存症から「回復」するためには、患者同士が支え合う「自助グループ」に参加する必要がありますが、この自助グループが実は宗教です。この授業では、各種依存症の自助グループを、多角的に検討します。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
38	秋	宗教	禅語録講読Ⅱ		清野 宏道	木	3	10
【副題】						開講キャンパス		
語録と禅話の発展について学ぶ						日進		
【講義内容】								
語録の禅話(禅問答)がどのように用いられ、理解されるようになったのか。その展開をお伝えいたします。最初に、禅話の中で特に著名な「達磨と武帝の問答」をとりあげ、その内容を読解します。続いて、達磨の伝承などをご紹介します。最後にその問答を中心に語録の発展についてお話いたします。								
【パソコンの利用方法】								
授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
39	秋	宗教	インド仏教の思想Ⅱ	★	石田 尚敬	木	4	15
【副題】						開講キャンパス		
インド大乘仏教の思想を学ぶ						日進		
【講義内容】								
本講義では、インド仏教の基礎知識を身に付け、インドにおいて成立した仏教の思想史的展開を把握することを目的とします。秋学期(後期)は、大乘仏教の思想を中心に学びます。講義では、講師の解説のほか、原典とその翻訳を配布して読解します。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
41	秋	宗教	宗教教理学Ⅱ	小林 奈央子	金	2	5
【副題】					開講キャンパス		
宗教をどう理解するかーアジアの宗教における宗教教理					日進		
【講義内容】							
宗教教理学とは、特定の宗教の基本となる教えや信念の体系について整理・分析していく学問です。その宗教の神観、世界観、救済観、倫理観などについて、根拠となる教義や聖典、思想、典礼などを通して学びます。秋学期はアジアの宗教の中でも比較的明確な教義や聖典をもつゾロアスター教、シク教、道教の教理を学び、その一方で、明確な教義がなく非体系的であった神道が近世の国学、近代以降の国家神道をへてどのように神道としての教理を形成してきたかその道筋をたどります。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;Teams 利用が難しい場合は他の手段を提示します。;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
42	秋	文化・歴史	古文書学Ⅱ	★ 中川 すがね	月	4	5
【副題】					開講キャンパス		
日本近世の古文書を探す・読む					日進		
【講義内容】							
日本近世の古文書の入門的授業です。パワーポイント使用。初歩的な古文書の読解や翻刻の方法、パソコン等でのデジタルアーカイブの検索や古文書データのダウンロードの方法などを学びます。若尾俊平ほか編『増訂近世古文書解読辞典』柏書房をテキストとして使用します。家での予習復習が必要ですが、開放講座からの受講者はチームスを使った課題については免除いたします。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
47	秋	文化・歴史	考古学概説Ⅱ	★	加藤 一郎	火	2	5
【副題】						開講キャンパス		
考古学の基本と考古学による日本歴史						日進		
【講義内容】								
この講義では、物質的な痕跡から人類の過去を探る学問である考古学の射程や方法、特徴、歴史などを解説するとともに、その考古学という方法によって解明された日本の歴史を紹介します。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
48	秋	文化・歴史	古典文学研究Ⅱ		川名 淳子	火	2	10
【副題】						開講キャンパス		
王朝の和歌を読む						日進		
【講義内容】								
恋歌や別れの歌、人生の述懐歌、季節のうつろいを描いた歌など、人のこころが生み出した珠玉の〈ことば〉を読み味わいます。また「百人一首」でよく知られた歌を鑑賞しつつ、歌人にまつわる興味深いエピソードや伝説も紹介していきます。								
【パソコンの利用方法】								
授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
49	秋	文化・歴史	仏教の歴史 II	松浦 史明	火	3	15
【副題】						開講キャンパス	
仏教史を学ぶための資料と考え方						日進	
【講義内容】							
<p>仏教は長い時間をかけて多くの地域に広まり、様々なかたちに変化してきました。この授業では、そのような仏教の歴史はどのような資料を研究することで明らかになってきたのか解説します。文献学、考古学、美術史、建築学などの学問分野の基本的考え方について、各地域での仏教の展開を踏まえつつ講義します。特にインド(南アジア)や東南アジアの事例を中心に紹介する予定です。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
休講や補講の連絡などに使用します。；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
50	秋	文化・歴史	仏教美術 II	松浦 史明	火	4	15
【副題】						開講キャンパス	
仏教画像から見えてくるグローバルとローカル						日進	
【講義内容】							
<p>最初は口から口へと伝えられた仏教の教えや説話は、やがて文字に書いて記録されるとともに、画像に描いて表現されるようになりました。祈りと修行の場である仏教寺院は、様々な美術で彩られていきます。この授業では、インド・東南アジア・東アジアなどに残された色々な種類の仏教美術を取り上げます。</p> <p>秋学期では、仏教美術の地域間比較を中心に、仏教というグローバルな思想が、各地域のローカルな文脈の中でどのように受け入れられ、表現されていったかを考えます。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
休講や補講の連絡などに使用します。；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
58	秋	文化・歴史	アジアのなかの日本文化Ⅱ	小崎 智則	水	1	15
【副題】					開講キャンパス		
日本における漢字・漢文・漢学の受容					日進		
【講義内容】							
<p>本授業は、漢字の起源(甲骨文)から日本への伝来をたどり、漢文に関しては平安時代の『白氏文集』の影響や、『和漢朗詠集』を通じた中国説話の軍記物への応用を、漢学としては江戸期における朱子学・陽明学などの儒教の独立した展開を概観し、近代の訓読体や新漢語の成立と、その役割までを論じます。最後に朝鮮半島・ベトナムでの漢字・漢文の受容状況と比較します。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
59	秋	文化・歴史	国際関係史	杉山知子	水	1	5
【副題】					開講キャンパス		
20 世紀の戦争と平和を振り返る					日進		
【講義内容】							
<p>20 世紀に世界が経験した戦争と平和を中心的テーマとし、世界と東アジアの動きがどのように連動しているのか、国内政治と国際関係がどのように影響し合っているのか、国の違いにより戦争の持つ意味がどのように異なるのか、21 世紀の現在から過去の戦争がどのように記憶されているのかについて考えます。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない;講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
60	秋	文化・歴史	英語研究特講Ⅱb	★ 野口 朋香	水	1	5
【副題】					開講キャンパス		
非言語コミュニケーションの役割について考える					日進		
【講義内容】							
本講義では、日本語と英語における意思表示や対人関係の築き方の違いを具体例に、文化をノンバーバル(非言語)・コミュニケーションの観点から考察します。コミュニケーション学や異文化理解の理論を踏まえ、身ぶり、表情、視線、沈黙などの非言語行動が人間関係の形成やその解釈にどのように関わるかについて分析します。異文化間での非言語行動を比較することで、言語だけでは伝わらない意図や感情への理解を深め、学んだ知識を実際のコミュニケーションに応用する力を身につけることを目標としています。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
レポート課題登録;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
61	秋	文化・歴史	日本民俗学Ⅱ	蛸島 直	水	2	5
【副題】					開講キャンパス		
日本の口承文芸や俗信を考える。					日進		
【講義内容】							
日本民俗学の幅広い研究対象のうち、口承文芸(昔話・伝説・都市伝説など)や俗信(呪術・禁忌・予兆・ト占・妖怪・幽霊・民間医療)を主たる対象にし、その成立背景や法則性を考える。なにげなく語られる伝承の意味や背景を読み解きます。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
62	秋	文化・歴史	日本史特殊研究 A-Ⅱ	松園 齊	水	3	10
【副題】					開講キャンパス		
歴史学の立場から絵巻物を読み解く					日進		
【講義内容】							
中世の絵巻物について、歴史学の立場から考察する。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
63	秋	文化・歴史	地域史特殊研究 C-Ⅱ	松島 周一	水	4	10
【副題】					開講キャンパス		
戦国期尾張・三河の合戦史					日進		
【講義内容】							
戦国時代の尾張・三河では、著名な桶狭間や長篠の戦いをはじめ、多くの合戦が繰り返され、それがさまざまな地域の歴史につながっていきました。そうした愛知県域にとって重要と思われるいくつかの合戦について、その背景や影響を考えてみたいと思います。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
64	秋	文化・歴史	言語と文化Ⅱ	★ 三木 理	水	4	5
【副題】						開講キャンパス	
日本語の語彙(ケーススタディ)						日進	
【講義内容】							
<p>「言語と文化Ⅰ」で学んだことを基礎として、日本語の語彙について更に深く学び、理解を深めることを目的とします。具体的な事例(地名、人名など)を採り上げ、その特徴などについて考察していくつもりです。また、折に触れて他言語の事例を紹介したり、他分野からの視点を紹介する機会もあるかと思えます。語彙(単語)に関する「豆知識」を増やしていくことよりも、学術的に考察することのおもしろさを味わいたい皆さんの聴講を歓迎します。</p> <p>教科書は使用しません。各回の授業資料は事前に Teams にアップロードします。</p> <p>事前のガイダンス等において、Microsoft Teams の操作への習熟をお願いいたします。学期中は、大学のサポートデスクもご活用下さい。(Teams に関して、教師と学生とでは画面や操作法が異なる場合があるため、皆さんの質問に十分に対応できない可能性があります。)</p>							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
68	秋	文化・歴史	イギリス文学研究 b	★ 星 久美子	木	1	5
【副題】						開講キャンパス	
イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19 世紀以降から現代まで)						日進	
【講義内容】							
この授業では、19 世紀、とくにヴィクトリア朝から現代に至るイギリス文学史を概観し、各時代を代表する作品について作者の生涯、作品のあらすじ、登場人物、英語表現、主題・技法、歴史的・社会的・文化的背景などについて学びます。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
69	秋	文化・歴史	東洋史特殊講義 B-II	玉置 文弥	木	3	10
【副題】					開講キャンパス		
近現代日中におけるアジア主義					日進		
【講義内容】							
<p>本講義は、近現代日中間におけるアジア主義の展開を、思想と運動の両面から学ぶものである。アジア主義とは一般に、「江戸期から明治期にかけての日本に起源を持つ思想であり、中国などアジア諸国と連帯して欧米列強の圧力に抵抗し、その支配からアジアを解放することを主たる内容とする」ものである(嗟峨隆)。しかしその思想は同時に、日本のアジア侵略を美化・肯定するものでもあった。本講義では、このアジア主義を、日中両国の様々な運動や思想家などの言説から考察し、近現代日中におけるアジア主義の意味を考えたい。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
70	秋	文化・歴史	地域宗教文化 III-II	松浦 史明	木	3	15
【副題】					開講キャンパス		
東南アジアの歴史と宗教 II					日進		
【講義内容】							
<p>東南アジアは、世界的に見ても極めて多様な宗教が分布している地域です。その多様さは、この地域が長い時間をかけて、ヒンドゥー教・仏教・イスラーム教・キリスト教などの外来の宗教と、土着の文化が融合するなかで生み出されてきました。この講義では、東南アジア史の基本的な流れを把握しつつ、各宗教の受容と変容がこの地域に何をもたらしたのかについて考えます。</p> <p>秋学期では、東南アジアの上座部仏教化とイスラーム化、フィリピンのキリスト教などについて講義します。</p>							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
授業では使用しない；							
【WebCampus の利用方法】							
休講・補講の連絡などに使用します。；							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
73	秋	文化・歴史	日本文化史Ⅱ		下川 玲子	金	2	10
【副題】						開講キャンパス		
日本近代の民主主義思想の形成						日進		
【講義内容】								
日本において、戦後成立した日本国憲法は、アメリカ独立宣言などの民主主義思想を下敷きに作られている。しかし、日本には、自由民権運動期の中江兆民や大正デモクラシー期の吉野作造などの思想の蓄積がすでにあったがゆえに、日本人は日本国憲法の国民主権の思想をすんなりと受け入れたといえる。この授業では、日本近代の民主主義思想の形成の歴史を概観する。								
【パソコンの利用方法】								
授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
授業では使用しない；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
74	秋	文化・歴史	アメリカ文化特講 Ib	★	高木 真理子	金	2	5
【副題】						開講キャンパス		
「アジア系」アメリカ人の経験を通してみるアメリカ社会：寛容な社会をめざして						日進		
【講義内容】								
アメリカにおけるアジア系(日系、中国系、コリアン系、フィリピン系など)をとりあげ、彼らの戦前の移民プロセスや経験を概観する。そして配布資料等を読み解きながら、第二次大戦中・戦後までの各アジア系アメリカ人のアメリカにおける経験を探る。特に日系一世、二世に関するビデオなどの資料を通じ、彼らの経験の「追体験」を試み、アメリカにおける偏見との戦いに注目する。試験が 15 週目になる場合がある。試験を受けるかどうかは受講者の自由である。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
75	秋	文化・歴史	大衆文化論	★ 松崎 博	金	4	5
【副題】					開講キャンパス		
ブロードウェイミュージカル:アメリカ社会を映し出す鏡					日進		
【講義内容】							
アメリカ大衆文化の華、ブロードウェイミュージカルを、映像資料などを視聴しつつ、単なるエンターテインメントとしてだけではなく、アメリカ社会を映す鏡として考察します。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
79	秋	その他	産官学連携講座Ⅱ	松岡 昌幸	火	2	5
【副題】					開講キャンパス		
グランドスタッフおよび貨物関連産業の実務とマネジメント					日進		
【講義内容】							
当講義は、未来の観光人材教育の必要性を認識し、グランドスタッフ及びエアカーゴ関連産業従事者を中心とする産官学連携講座により、航空関連産業に必要な実践的な実務・マネジメント手法及び学術的な知識を身に付ける学問的実務家(スカラー・プラクティショナー)を養成することを目的とする。また、当授業は(株)ドリームスカイ名古屋から派遣されるオムニバス形式の授業推進により、グランドスタッフおよび貨物業務の特徴や課題を解決し、未来の航空関連産業のカタチ(持続可能な空港業務の創造)を共創することを目的とする。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
講義資料の配信;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
81	秋	文化・歴史	西洋経済史 B	★ 掘井 誠史	木	2	5
【副題】						開講キャンパス	
近・現代のヨーロッパ経済の発展について						名城公園	
【講義内容】							
この授業では、近・現代のヨーロッパ経済の発展について学びます。現代社会を形作る基礎となる資本主義、産業革命・工業化を中心として講義します。※講義時間中に簡単なグループワークを設定しています。							
【パソコンの利用方法】							
Microsoft Teams、WebCampus の利用。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
84	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ	吉岡 努	月	3	3
【副題】						開講キャンパス	
経済政策に関する基本的なマクロ経済理論						名城公園	
【講義内容】							
マクロ経済学Ⅰの知識を前提に、より発展的な内容について講義を行います。必要に応じてマクロ経済学Ⅰの内容を復習しながら講義を進めます。講義では、インフレーションとデフレーション、労働市場における調整の仕組み、国際貿易を考慮した経済政策の効果など、経済政策に関する基本的なマクロ経済理論を中心に説明します。							
【パソコンの利用方法】							
授業では使用しない。							
【Microsoft Teams の利用方法】							
講義資料の配信;							
【WebCampus の利用方法】							
授業では使用しない;							

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
85	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ		吉田 雅彦	月	3	5
【副題】 マクロ経済政策の効果						開講キャンパス 名城公園		
【講義内容】 マクロ経済学の基礎理論を用いて、財政政策および金融政策の効果を考察する。また、物価決定の基礎理論を考察する。								
【パソコンの利用方法】 授業では使用しない。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
89	秋	経済	計量経済学 B	★	渡邊 隆俊	火	2	5
【副題】 計量経済学の基礎を学ぼうーその2ー						開講キャンパス 名城公園		
【講義内容】 春学期の「計量経済学 A」に引き続き、この講義では、計量経済学の枠組みで、より複雑な経済モデルを構築し、シミュレーションを行います。なお、「計量経済学 A」を履修した方を対象として講義を進めますが、この講義からの受講も歓迎します。これらの学習を通じて、最小二乗法、重回帰モデル、回帰モデルの検定等の基礎をマスターし、数量的に経済事象を分析できるようになってもらいます。								
【パソコンの利用方法】 オフィスアプリケーション (Word、Excel 等) の利用。Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】 講義資料の配信;課題・レポート等の配信;チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している);								
【WebCampus の利用方法】 授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
90	秋	経済	ファイナンス論	★	水野 伸昭	火	3	3
【副題】						開講キャンパス		
パーソナル・ファイナンスを学ぶ						名城公園		
【講義内容】								
ファイナンスは、個人に関するパーソナル・ファイナンスと企業に関するコーポレート・ファイナンスに大別されます。この授業ではパーソナル・ファイナンスを学び、ライフプランの目標達成に向けて、資産形成・運用の方法を理解し、計画を立てる力を養います。対象分野は、生活設計、資産形成に関する理論や制度、年金、税制など幅広く網羅します。担当教員は、FP1 級、証券アナリスト、宅地建物取引士などの資格を有し、J-FLEC の認定アドバイザーも務めています。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
91	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ	★	王 嘉陽	火	4	3
【副題】						開講キャンパス		
ミクロ経済学の基礎から学ぼう						名城公園		
【講義内容】								
この授業では、経済学の基本的な単位である消費者と生産者について学習する。消費者については、複数の財の選択を理論的に分析する方法を学習する。生産者については、生産費用の構造について、経済学でよく用いられる理論を学習する。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
92	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ	★	三好 向洋	火	4	2
【副題】						開講キャンパス		
消費者行動と生産者行動の分析						名城公園		
【講義内容】								
消費者行動の基礎である2財モデルと、生産者行動の基礎である費用関数を用いた分析の基礎を学習する								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
課題・レポート等の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
95	秋	経済	国際金融論 B	★	水野 伸昭	水	3	3
【副題】						開講キャンパス		
国際金融の基礎を学ぶ2						名城公園		
【講義内容】								
この授業では、国際金融論Aで学んだ基礎知識をもとに、世界で生じている国際金融の課題や現象を理論的に分析し、体系的に理解する力を養います。為替介入とマクロ経済政策、通貨危機やグローバル金融危機、通貨統合など、国際金融における重要なテーマを学びます。さらに最新の時事問題も取り上げて議論します。なお、この授業は「国際金融論A」の知識があることを前提とします。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信；								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない；								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
97	秋	経済	公共経済学 B	★	岡谷 良二	金	3	3
【副題】						開講キャンパス		
外部性のある経済の分析						名城公園		
【講義内容】								
公共経済学 B では、外部性と呼ばれる問題について説明する。外部性には負の外部性と正の外部性と呼ばれるものがあり、負の外部性を学習することは公害問題や環境問題の理解につながり、正の外部性を学習することは教育や医療に関する問題の理解につながる。春学期開講の公共経済学 A で説明する公共財と合わせて学習することで、様々な社会問題を理論的に理解し、解決方法を考えることができるようになる可能性がある。								
【パソコンの利用方法】								
Microsoft Teams、WebCampus の利用。								
【Microsoft Teams の利用方法】								
講義資料の配信;								
【WebCampus の利用方法】								
授業では使用しない;								

講義 番号	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
【副題】						開講キャンパス		
【講義内容】								
【パソコンの利用方法】								
【Microsoft Teams の利用方法】								
【WebCampus の利用方法】								